

亜熱帯緑化事例発表会 実施要領

1 目的

沖縄県は亜熱帯性気候を有し、その温暖な気候から様々な植物が緑化材料として利用され、各市町村、地域単位での緑化に加え、個人や民間による緑化についても数多くの緑化事例がみられる場所である。また、特有の気候や自然条件にあった緑化技術についても、国、県、市町村ならびに民間等によって年々向上されている。これらの事例や緑化技術等の発表の場を設け、県民に広く公表するとともに緑化意識の高揚、都市緑化の普及・啓発に資することを目的に「亜熱帯緑化事例発表会」を実施する。

2 開催日時

平成 25 年 10 月 4 日（金）13：00～17：10（受付は 12：30 より開始）

※ なお、審査委員の皆様には開会前に審査要領説明がありますので 12：30 の集合をお願い申し上げます。また、同審査会は 16:00 から 17:00 頃まで予定しております。

3 開催場所

海洋博公園 熱帯・亜熱帯都市緑化植物園 視聴覚室
(〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川 4 2 4)

4 内容等

(1) 応募

発表者は、国、県、市町村、関係団体及び民間等の緑化事業、緑化活動に携わっている者とする。応募に当たっては、発表者、発表題名を記載した書面（平成 25 年度 亜熱帯緑化事例発表会申込書）を平成 25 年 9 月 10 日（火）までに亜熱帯緑化事例発表会事務局（（一財）沖縄美ら島財団）へ提出するものとする。

発表決定者は、発表題名並びにその内容を別に定める様式（様式 1）にとりまとめ、所属、氏名を記載し、平成 25 年 9 月 17 日（火）までに同事務局へ提出するものとする。

(2) 発表

発表内容は、都市緑化に関連する企画、計画、施工管理並びに緑化材料に係わる体験、緑化の事例、技術開発及び調査研究等とする。なお、発表は 1 人につき約 20 分（発表 15 分、質疑 5 分）の持ち時間の範囲で行う。その他の発表者心得は別紙 1 のとおりとする。

(3) 審査及び表彰

亜熱帯緑化事例発表会審査委員会を設置し、審査基準に基づき厳正な審査を行い、上位 3 名（最優秀 1 名、優秀 2 名）を選出する。最優秀、優秀については、沖縄都市緑化推進会議議長から表彰する。発表者には、参加賞として記念品を贈呈する。

なお、今回の表彰は 10 月 11 日に開催される沖縄都市緑化祭の式典の中に組み込まれ、他の表彰と合同で行われる（都市緑化祭会場：糸満市）。

5 発表会案内通知

発表会へ数多くの方々が参加聴衆するよう関係機関へ案内通知を送付する。

平成 2 5 年 度 亜 熱 帯 緑 化 事 例 発 表 会 申 込 書

平成 年 月 日

亜熱帯緑化事例発表会事務局 宛

発 表 題 名	
ふ り が な	
氏 名	
生 年 月 日 性 別	年 月 日 (才) 男 ・ 女
勤 務 先 (所 属 先) *所属の部、課、係まで 明記して下さい。	
勤 務 先 住 所 (所 属 先 住 所)	(〒) 電 話 : 内 線 :
メー ル ア ド レ ス	
備 考	

申込み・問合せ先

〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川 888 番地

(一財) 沖縄美ら島財団 亜熱帯緑化事例発表会事務局 担当 篠原、前田

TEL 0980-48-2266 FAX 0980-48-2200

発表者各位

沖縄都市緑化実行委員会
亜熱帯緑化事例発表会

実施部会 部会 井口 義也

亜熱帯緑化事例発表会発表要旨提出について

発表題名並びに発表内容を以下に示す形式にまとめ、亜熱帯緑化事例発表会事務局（（一財）沖縄美ら島財団）へ提出して下さい。

提出された原稿は、そのままコピーした後、製本を行います。このため、提出後の原稿は再校正できませんので誤字脱字等に注意し完全な原稿を提出して下さい（写真の挿入も可能ですが白黒コピーとなります）。

1. 提出期限：平成25年 9月17日（火）まで（厳守して下さい）
2. 提出先：（一財）沖縄美ら島財団
亜熱帯緑化事例発表会事務局
〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川 888 番地
担 当：篠原、前田
問い合わせ；TEL 0980-48-2266
FAX 0980-48-2200
メールでの提出先
E-mail: ocrc@okichura.jp
3. 提出形式：A4 版用紙、縦位置横書き（1行文字数42文字、1ページ行数36行を目安とします）
20枚以内、ワープロまたはタイプ打ち、又はパソコン入力によるデータ提出でも可（様式1参照）。

20mm

発 表 題 名

所属

氏名

1 はじめに

.

.

.

25mm

2 ○○○○

1) ○○

(1) ○○

ア

(ア)

a

(a)

15mm

25mm (ページは製本時にこちらで入れ込みます。)

見出し記号の順序： 1 1) (1) ア

平成 25 年度 亜熱帯緑化事例発表会発表者心得

平成 25 年度 亜熱帯緑化事例発表会における発表者心得は次のとおりとする。

1. 発表の方法については、次のとおりとする。
 - (1) 映像機を用いて発表する場合は、パソコンプロジェクターを使用するものとする。
(スライド、オーバーヘッドプロジェクター等の映像機を使用する場合は、準備などの都合がありますので)
事前に事務局へ連絡すること。)
 - (2) 発表会当日において配布する資料がある場合は、あらかじめ事務局へ提出すること。
 - (3) その他の方法により発表する場合は、事前に事務局へ連絡すること。
2. 発表時間は、1 人 20 分（発表 15 分、質疑 5 分）の範囲内とする。
 - (1) 発表時間の経過の合図は、12 分経過 1 鈴、15 分経過 2 鈴をもって行う。
 - (2) 質疑時間の経過の合図は、5 分経過 2 鈴をもって行う。
3. 発表者は、各自の発表時間の 30 分前に控え席で待機すること。
4. 発表会終了後に審査結果をお知らせしますので、発表終了後は控え室にて待機すること。

最近の亜熱帯緑化事例発表会における発表タイトル一覧

年度	タイトル
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海中緑化への取り組み ・ 緑化用食材植物について 高級食材ゴウシュウタニワタリ ・ 大宜味つばきの会の活動 ・ 花と緑に囲まれた芸術の里作り（大城花咲翁会） ・ ムイクワの香りが漂う街づくり（寄宮自治会、寄宮十字路通り会） ・ 公園内の造園工事における創意工夫・施行提案・イメージアップの事例 ・ インドアプランツとしての蘭類の利用
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名護市の花の里づくり ・ 首里城下の遊覧説明整備事業（名護市花の里づくりの会） ・ 花と緑で村おこし 生き生き婦人会の手作りガーデニング（瀬名波婦人会） ・ ハイビスカスで村興し（今帰仁ハイビスカス愛好会） ・ 立体的な植物の修景展示方法について ・ コンテナ植物による修景展示の事例 ・ 首里城書院・鎖之間庭園の施工について
平成 21 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花を咲かそう地域の輪-豊川区花を咲かそうボランティア- ・ 壁面緑化を効果的に行うためのオオイタビの挿し木試験 ・ 花の輪でつながる地域と婦人会 ・ 国指定漫湖鳥獣保護区における木道・観察デッキ設置工事について ・ 緑化ボランティアをとおして地域との交流（ナカムラ造園土木） ・ エコフレームを用いた植物性廃棄物の処理について ・ 緑いっぱい、花いっぱいでの願川緑化
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄島貴重植物生育環境データベースの構築手法の開発 ・ 導入花木、草花の逸出による問題化と花木類の導入に伴う難防除雑草の分布拡散 ・ 浦添市都市公園指定管理業務について ・ 観賞植物としてのバニラ <i>Vanilla planifolia</i> の利用 ・ 樹木類の台風被害と開園に向けた復旧作業について ・ 花づくり人づくりは元気な島づくり
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大人と子どもの自然学校 マングローブで海の森づくり ・ 那覇空港国内線旅客ターミナルビルの植物展示 ・ アンラ花小(ばなぐぁー)に想いをよせて ・ 県内産海砂を利用したスポーツグラウンド等への芝生植生 ・ ボランティア活動の齎す地域住民のふれあいー「花と緑のふれあい広場」で実施する清掃作業等と地域緑化ー ・ 北部国道事務所管内における道路緑化維持について ・ 校庭緑化を想定したツルメヒシバの施工事例報告 ～被覆速度の確認及び施工単価の検証～
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダイオウヤシの植栽検討について ・ 折板屋根緑化の効果と可能性 ・ 金城ダム通り会、蘭の着生による道路景観美化の取り組み ・ 南城市 憩いのオープンガーデン ・ 県内の屋上緑化の現状 ・ 園芸療法ーデイサービス施設での植物の活用 ・ マングローブは 20 才！